

特別取材

森岡正樹×島袋寿基



◆もりおか まさき/1988年12月14日生まれ。金沢高出身。180センチ78キログラム。右投右打。学生コーチ。法学部法律学科4年。

◆しまぶくろ としき/1989年5月17日生まれ。沖縄商学高出身。183センチ89キログラム。右投左打。学生コーチ。経営学部経営学科4年。

「1部復帰後即優勝」に向け、中大と青学大から勝ち点を奪い、好スタートを切った駒大。選手の活躍の裏には、陰で支えている者たちがいる。

学生コーチもそのうちの一人。今回は4年生で学生コーチを務めている森岡正樹(法4)、島袋寿基(営4)の二人に、普段裏側でどのようなことをしているのか、話を聞いた。

コマスポ(以下、コマ)：学生コーチの仕事とはどんなものがあるのですか？  
島袋寿基(以下、島袋)：監督さんが言われたことや今までやってきたことを

コマ：裏側の指示は、二人がやっているのですか？  
島袋：そうですね。プレーは岡とか中心的な選

森岡正樹(以下、森岡)：僕らは外から見ていないので、気持ちや落とさせないというのをやっている感じですかね。技術についてより、監督が言ったことや前にできなかったことを何回も繰り返させないように、僕らが気付いたらどんなに言ってもいいです。

言ったたり、ノックだったり、時間計ったり、アツプを見たりですね。寮内の清掃では指示を出したりとか。

手がやるので、それ以外のところはできるだけ選手に負担を掛けないようにしているのは心得ています。  
コマ：学生コーチで大変なことはありますか？  
森岡：伝えていても、なかなか浸透しない時。でも監督には怒られるし、選手にはやらせなきゃいけないっていうのが大変だったりします。  
島袋：特に大変なところはないです。最初の頃、監督は勢いで言っちゃうので、そう言われた時は、何で俺に言うんだらうって思ってたんですけど、そういうことも自分たちの役割なんだなって思っています。  
コマ：学生コーチのやりがいとは何ですか？  
島袋：例えばバッティング練習で、(選手から)どうかって言われた時に、客観的に見て、ここもうちよつとああして、ここもうちよつとああして、それがいいよ、って言った選手が試合に出て活躍してくると、うれしいとか、うって良かったなあっていうのは思っています。  
森岡：青学戦の(嘉敷)駿とかはうれしかったよな。  
島袋：同じ沖縄出身で結構プライベートや練習で話すんですよ。スタメンが決まった前日にティー打ったりしたら、タイムリー打ったじゃないですか。その時はうれしかったですね。

森岡：メンバー以外でもない、つばい頑張っているやつが個人的に少しづつ良くなっているのはいいと思いますね。あとランニングの時にメ

森岡：試合に出るのは9人なんですけど、チーム一つにして戦わないといけないので、でもメンバーに入っていない4年生が率先してバッティングの守備に付いたりBの連中の面倒を見て

コマ：個人的にやり取りが多い選手はいますか？  
森岡：木村(大希)は僕と部屋なので一番触れ合いますね。あとは、僕らの学年のピッチャーは僕と白崎(勇)と(小倉)元平しかいないので、その3人でしょか。役割分担して頑張ろうみたいなのはあります。  
島袋：増本憲治だったかな。紅白戦かオープン戦で打った後に、やっぱりお前がこう言ったところが感じがよくて、いい感じで打ってること言われた時は良かったなあって思いました。  
コマ：増本さんがスタメン固定でなかった時期は？  
島袋：結構苦しいです。どこでも守れるんですけど、どうしてもバッティングが思ったようにいかなくて、折れかけた時期もあったんじゃないですかね。でも今でも頑張ってます。ただ4年生が入り過ぎなので、森岡：逆に全学年を見る学生コーチからしたら、2年生や1年生のモチベーション維持とかが大変ですね。4年生はやって当たり前のので。

森岡：声や大きくなったりしてチームを刺激しているなって思っていますね。あとノックとか苦労しているっていうのも聞いていた中、毎日、毎日打って、上手くなってきているので、もつといいコーチになるかなと思います。  
島袋：野手のところで僕も見えない部分とかあったりするんですけど、そういう時に、森岡が結構的確なアドバイスをくれるんですよ。そういう部分では本当に助かっていますね。  
コマ：今年は最後の年ですが、今年に懸ける思いは強いですか？  
島袋：優勝したいですね。せつかく1部に上がれましたし、日本一を目指せるところまで来たので。特に選手も死に物狂いとか必死に練習やっているので、1部で日本一になりたいですね。

森岡：メンバー、控え関係なく駒大で良かったって思えるチームでありたいと思います。1部優勝してみんなでもた最後にビールかけとかして。  
島袋：面白かったなあ。  
森岡：次はもっと大きい喜びで。2部優勝じゃなく1部優勝、全国優勝でみんなでもた最後にビールかけをしたいですね。

今、注目している駒大の選手は？

島袋：僕は戸柱(恭孝)と白崎(浩之)で。白崎(浩)は今年から4番ですけど、本人としてもまだ不本意だと思うので、早く1本出てほしいですね。戸柱はチームの柱のポジションで、オープン戦から監督にはボロクソ言われたり今でもボロクソ言われているんですけど、その中でも自分なりに、一生懸命ピッチャー一人一人の特徴を考えていると思うので。注目というかこれからも引っ張ってほしいなあっていう二人ですかね。

森岡：僕は木村ですね。あれだけ言っているのに出てきてほしいなあって思います。野手は山下(高久雅)かな。今、(不調で)苦労していますけど、リーグ戦の勝負師じゃないですか。今後いいところで決めてくれるんじゃないかなって思っています。

